

型 番 AE50713E・AE50715E・AE50717E

お客様へ

コイズミ照明器具用部品をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。

保存用

工事店様へ

設置前には、この説明書をよくご覧の上、正しく設置してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼になれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話

 0570-055123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話

 0570-015123

FAX

 0570-025123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などの変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際
このような
症状は
ありますか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
●こげくさい臭いがする。
●コードに傷や傷みが見られる。
●グローブ、セードなどにひびが見られる。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源
スイッチを切り、必ず販売店
に点検、修理を依頼してくだ
さい。

安全に関する
ご注意

●照明器具及び関連機器には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)

●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

＜保証について＞

1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。

3. グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。

4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。

5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(2)お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(3)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
(4)車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(5)施工上の不備に起因する故障や不具合
(6)法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
(7)保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合

6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店またはコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体：1年間 LED電源/モジュール/LED電球：3年間

お買上年月日

お名前

ご住所

電話 ()

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

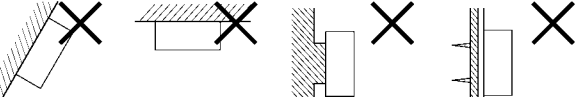
！
厳守

部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。→部品の取付けに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。

この部品は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。→火災・感電の原因になります。

この部品は耐塩仕様ではありません。塩害が発生する可能性のある地域では使用しないでください。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によるけが・感電・故障の原因になります。

このような場所には取付けないでください。この器具は壁取付専用器具です。天井・傾斜天井などには取付けできません。不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。



傾斜天井 天井 不安定な場所 補強のない場所

禁止

部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。→火災・感電・落下によるけがの原因になります。

禁止

部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。→感電・故障の原因になります。

部品を布や紙などでおおって使用しないでください。→火災の原因になります。

禁止

ぬれた手で差込プラグを触らないでください。→感電の原因になります。

電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだり、踏んだりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

電源コードは足を引っ掛けそうな場所にはわせないでください。→火災・転倒・落下によるけがの原因になります。

！
厳守

長時間使用しない場合は差込プラグを抜いてください。→長期間の外出やご旅行のときは安全のため、コンセントから抜いてください。

電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線など)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修理を依頼してください。→そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。

表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。→火災・感電の原因になります。

異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。→放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

コイズミ照明株式会社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-3-7

取説No. E102-213 KL/T・T-02

⚠

注 意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

禁止

ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。→火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。

禁止

ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、部品の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。→火災の原因になります。

禁止

差込プラグを抜くときは必ず差込プラグを持って抜いてください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

禁止

電源コードをコンクリートや土などで埋めないでください。→電源コードが損傷し、火災・感電の原因になります。

最大容量W数を超えて使用しないでください。→容量を超えて使用すると器具が焼損し火災・感電・故障の原因になります。

■定格

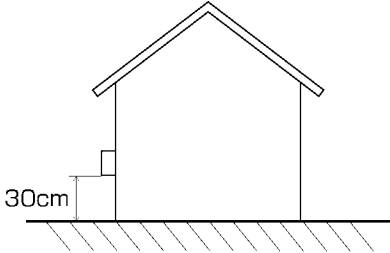
型 番	定格電圧	周波数	最大入力電流	最大容量W数
AE50713E	AC100V	50/60Hz 共用	1.10A	63Wまで
AE50715E			0.76A	42Wまで
AE50717E			0.41A	21Wまで

■取付前の確認

1 部品重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

2 取付位置の確認

雨のはね返りを考慮し、地面から器具下面を30cm以上の高さに取付ける場所を確保する。

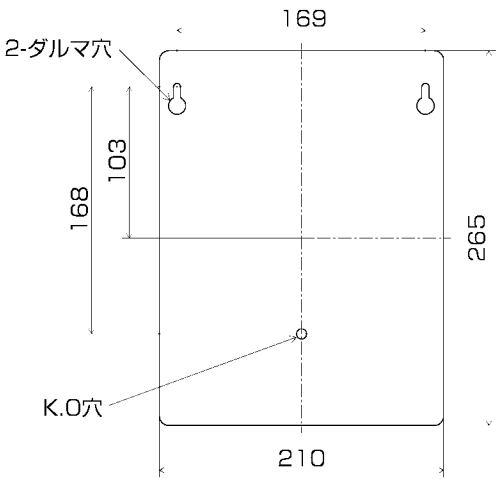


3 取付面が十分乾燥していることを確認する

部品や取付面の変色の原因になります。

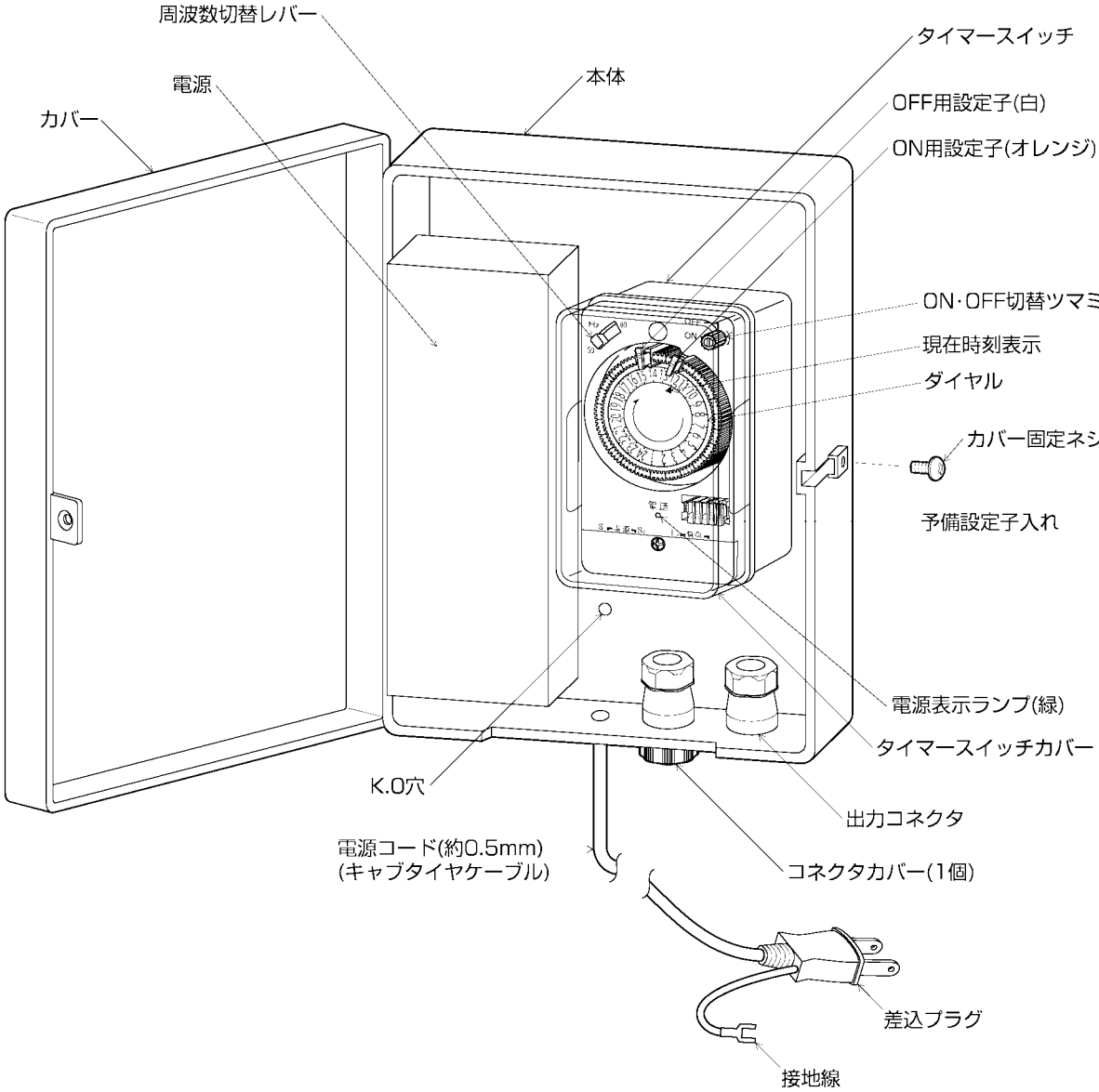
4 取付ピッチ

右図は部品を取付面から見た図です。

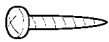


■取付手順 ⚠ 注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

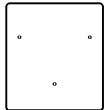
※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



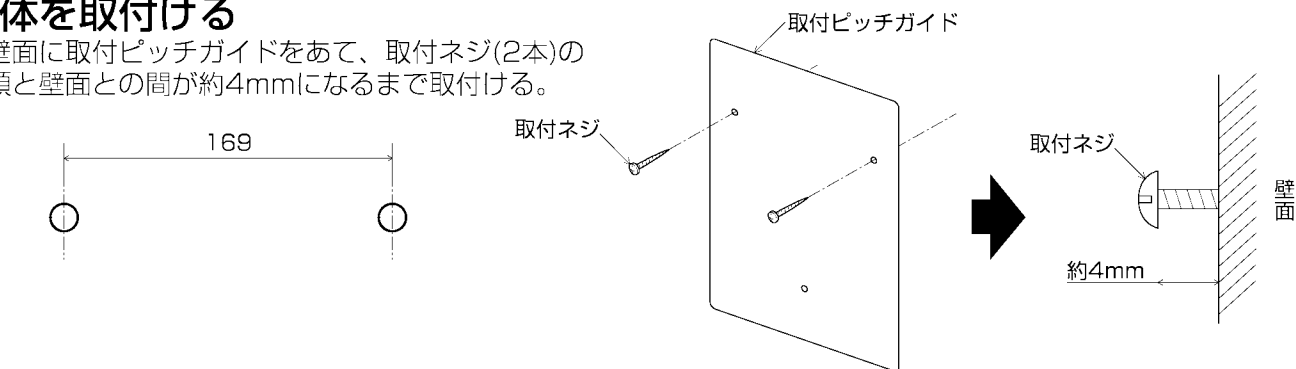
取付ネジ・・・3本



取付ピッチガイド・・・1枚

1 本体を取付ける

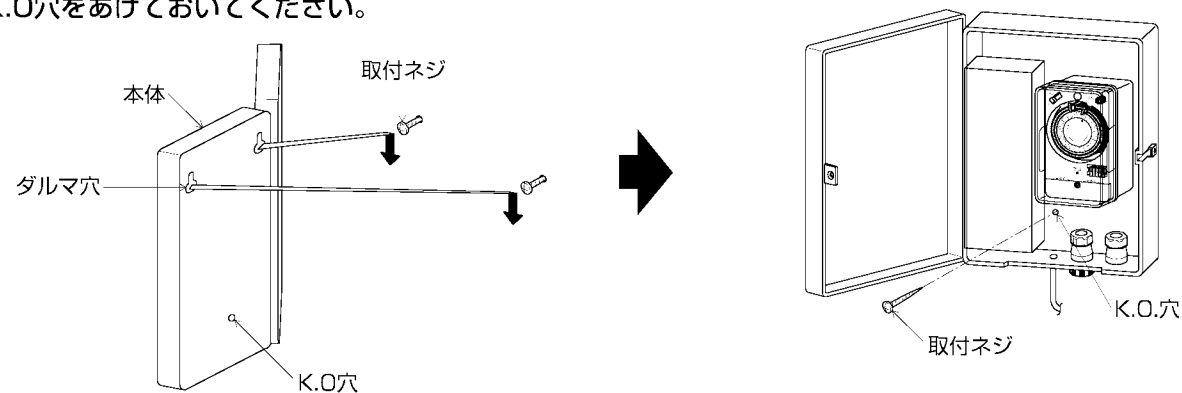
①壁面に取付ピッチガイドをあて、取付ネジ(2本)の頭と壁面との間が約4mmになるまで取付ける。



②本体裏側のダルマ穴を壁面の取付ネジに合わせて本体を引っ掛ける。

※K.O穴を使用される場合は本体を取付ける前にK.O穴をあけておいてください。

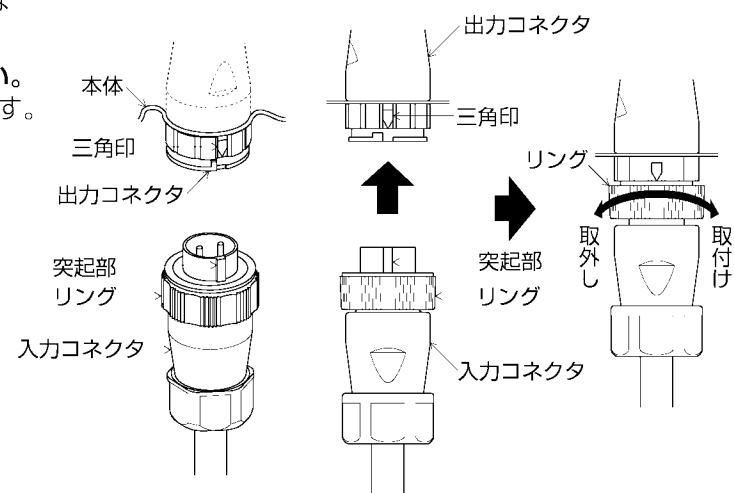
③K.O穴を使用される場合は、K.O穴に取付ネジを締め付けて本体を確実に取付ける。



2 コネクタを接続する

別売器具または別売オプションの入力コネクタの突起部を出力コネクタの三角印の位置に合わせて差し込み、リングを回して確実に固定する。はずす時はリングをゆるめて抜く。

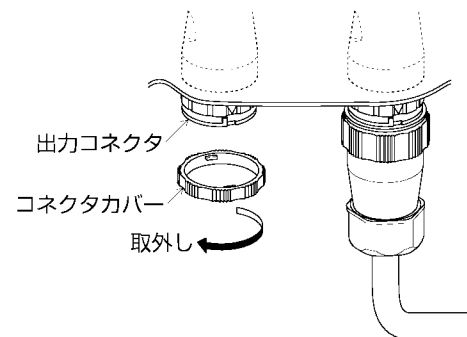
△ 警告 コネクタの接続を確実に行ってください。接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。



<2口目を使う場合>

コネクタカバーを左に回して出力コネクタから取外し、別売器具または別売オプションの入力コネクタを接続する。

△ 警告 使用しない出力コネクタにはコネクタカバーを取付けておいてください。火災・感電の原因になります。



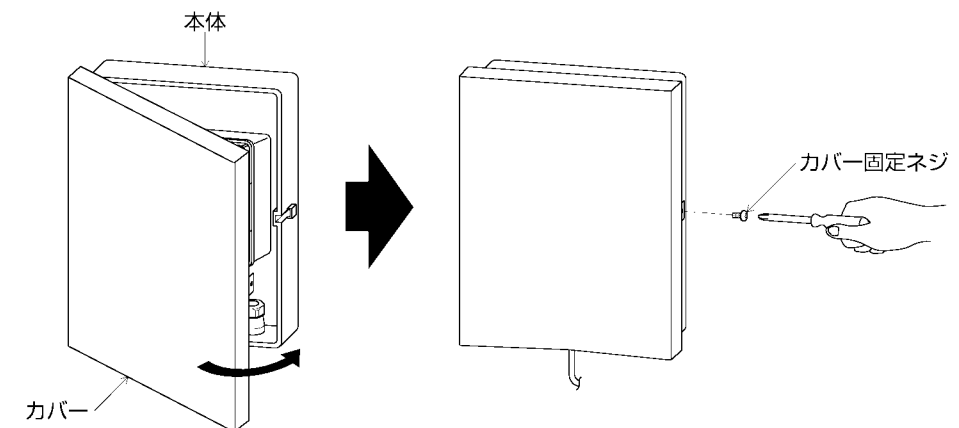
3 タイマースイッチを設定する

P6■タイマースイッチの設定方法を参照し、タイマースイッチを設定する。

4 カバーを閉じる

カバーを閉じて、カバー固定ネジを+ドライバーでしっかり締める。

※カバー固定ネジの締付トルクは0.8N・m以上で締付けないでください。締付トルクが適正値を超えると、カバーが破損します。



5 差込プラグを接続する

防水コンセントに差込プラグを差し込む。
防水コンセントの接地端子に差し込みプラグの接地線を取付ける。

※接地線は必ず取付けてください。



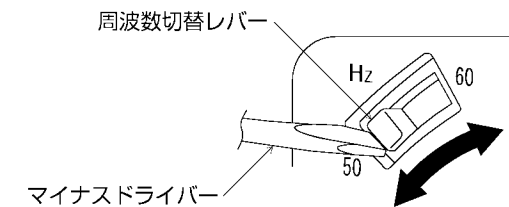
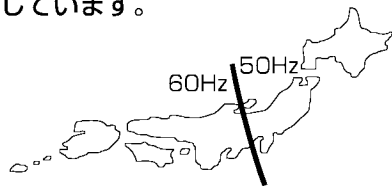
6 点灯の確認を行なう

■タイマースイッチの設定方法

周波数の合わせかた

- マイナスドライバー(先端幅6mm以下)で周波数切替レバーを地域の電源周波数に合わせる。

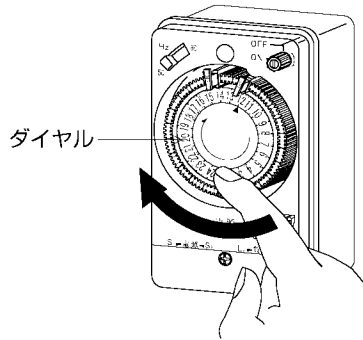
※出荷時は50Hzにセットしています。



現在時刻の設定

- ダイヤルを矢印方向(右)に回して現在時刻表示の(▲)にダイヤルの目盛りを合わせる。

※ダイヤルは必ず矢印方向に回してください。無理に逆転させると故障の原因になります。



動作時刻の設定

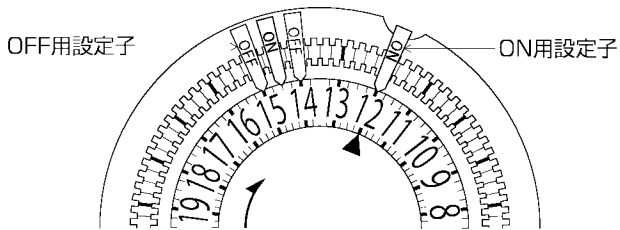
設定した時刻に照明器具が点灯または消灯します。

- 設定子をダイヤルの希望時刻の目盛りに差し込む。
ONさせたい時刻には(オレンジ色)、OFFさせたい時刻には(白色)の設定子を差し込む。
(設定子は、ON用・OFF用、各3本付属しています。)

※設定子は必ず、確実に奥まで差し込んでください。
また、ON用・OFF用の設定子を交互にセットしてください。

〔例〕下図の場合

- ・12時に「入」 14時に「切」
- ・14時30分に「入」 15時に「切」



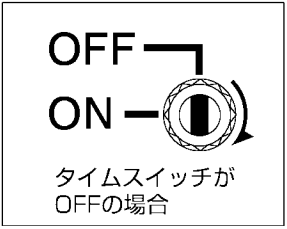
ON・OFF切替ツマミの設定

ON・OFF切替ツマミの状態を確認することで現在タイマースイッチがONかOFFかを知ることができます。

- ON・OFF切替ツマミは設定子に連動して切替わり、タイマースイッチがON・OFFします。
- ON・OFF切替ツマミを回すことにより、タイマースイッチのON・OFFを手動で切替えできます。

※ON・OFF切替ツマミは必ず矢印方向に回してください。また、設定子が現在時刻(▲)の前後1時間以内にある場合は、ON・OFF切替ツマミを操作しないでください。
故障の原因になります。

※長期間連続してONまたはOFFする場合は、すべての設定子をダイヤルから取外して、ON・OFF切替ツマミでONまたはOFFにセットしてください。



■部品のお手入れ △注意 部品のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 部品の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。